

歳出予算事業概要書

款 項 目	02 総務費 01 総務管理費 06 企画費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 8000000	所属課名 企画課	
					うち復活額	一般財源	内線番号			
0	0	0	0	2,245	2,245	0	0			
220	さくら工芸品工房管理運営事業									
00			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	実施計画		
00		財源内訳	0	0	0	2,161	84	実施計画 部 章 節 細節		
0								実施計画 部 章 節 細節		
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳		
【事業の概要】 平成21年度に桜小学校(廃校後は桜コミュニティー施設)跡地利用として、旧棟を耐震不安のため取壊し、新棟を工芸品工房に改築しました。このさくら工芸品工房を維持管理していきます。 【事業の必要性】 さくら工芸品工房は、湯梨浜町の文化振興による地域活性化及び産業の振興を図ることを目的としており、平成22年度から開設するもの。 【全体事業費】2,245千円					区分		金額	財源	款 項 目 節 細 節	金額
					8	報償費	68	使用	12 01 01 01 203	1,038
					11	需用費	1,603		さくら工芸品工房施設使用料	
					12	役務費	85	諸収	19 05 03 02 218	1,123
					13	委託料	489		さくら工芸品工房光熱水費等負担金	
					25	積立金				
2. 根拠法令 湯梨浜町さくら工芸品工場の設置及び管理に関する条例										
3. 用地の状況 用地と施設は町有財産(行政財産)										
4. 基本計画との関連 【第1次総合計画】にぎわいと活力あふれる産業のまちづくり										
5. 本年度の計画効果 【本年度の計画】 さくら工芸品工房を維持管理するとともにPRをし、広く来訪者を集め、地域活性化に貢献します。また、個室工房の2つの空き部屋(C、D)の入居促進を図ります。 【事業の効果】 さくら工芸品工房を盛り上げ、来訪者が増えることにより、文化振興による地域活性化や産業の振興を推進することができます。										
6. 財源の説明 【さくら工芸品工房施設使用料】1,038千円 【さくら工芸品工房光熱水費等負担金】1,123千円 【一般財源】84千円										
目的別 性質別										